

平成27年度事業報告

少子高齢化や人口減少により、国内・県内市場の縮小が見込まれる中、国際経済交流を進め、世界の活力を山口県に取り込むことは重要であることから、これまでの中国との経済交流に加え、アセアン地域をターゲットに、現地経済環境視察ミッションの派遣を実施するなど、中小企業の海外ビジネス展開支援に積極的に取り組んだ。

また、国際貿易ビルについては、引き続き高い入居率を維持するなど、国際経済交流の拠点施設としての適切な管理運営に努めた。

一方、「海峡メッセ下関」の運営管理については、当財団が、第2期の指定管理者として、5年目の最終年度を迎える中、コンベンションやタワー観光客の誘致に、より一層取り組んだ。

コンベンションについては、厳しい利用状況ではあるものの、参加者人数が1万人を超える「第58回日本糖尿病学会年次学術集会」が開催され、コンベンション施設としての機能や実績を県内外にアピールすることができた。

また、タワーについては、年間のテーマを「祭り」に、四季折々の季節イベントを開催するとともに、コンベンション参加者に対する来場促進やインバウンド観光客の誘客などに積極的に取り組んだ結果、昨年度の入場者数を上回る（約2千人・2.2%増）こととなった。

1 国際経済交流の推進

山口県、下関市、ジェトロ山口などの関係機関と連携し、県内企業の貿易の振興や海外進出をサポートするなど、東アジア及びアセアン地域を中心とした国際経済交流の推進に取り組んだ。

(1) 貿易相談・海外ビジネス支援

ア アセアン地域との海外ビジネス展開支援の強化・拡充

平成27年度から県の補助を受けて、アセアン地域をターゲットとしたコーディネーターを配置し、中小企業に対する様々な相談を受け、助言を行った。また、シンガポールにおける国際展示会への県内企業の出展支援を行うとともに、2度の現地経済環境視察ミッション（ベトナム、タイ）の派遣を実施した。

○ 「Oishi Japan 2015」(海外展示会)

開催日：平成27年10月22日（木）～24日（土）

場所：サンテック・シンガポール国際会議展示場

参加企業：4社9名

○ベトナム南部ビジネス環境視察ミッション

開催日：平成27年12月10日（木）～13日（日）

場所：ホーチミン市、ビンズン省

参加企業：11社15名

○タイビジネス環境視察ミッション

開催日：平成28年2月2日（火）～6日（土）

場所：バンコク市

参加企業：7社9名

イ 貿易相談・海外進出支援

《第一国際部に係る相談内容》

（単位：件）

内 容	27年度	26年度
輸出に関する相談	48	45
輸入に関する相談	6	4
企業紹介	8	6
その他 （翻訳・通訳、医療観光、インバウンドなど）	46	36
合 計	108	91

108件の相談があり、内容は、前年度と同様に輸入よりも輸出に関する相談案件が多くなっており、また、中国からのクルーズ船誘致等インバウンド観光などの相談もあった。

《第二国際部に係る相談内容》

（単位：件）

内 容	27年度
輸出に関する相談	8
企業紹介	3
進出に関する相談	12
その他 （翻訳・通訳、貿易手続きや補助金関連など）	19
合 計	42

42件の相談があり、内容は、貿易（輸出）や現地進出に関するもののほか、貿易手続きや各種補助金等に関するものであった。

ウ 輸出入展示商談会開催の支援

山口県等で構成する「貿易商談会等実行委員会」にメンバーとして参画し、「山口県・山東省経済貿易商談会」の開催を支援した。

県内企業19社、中国企業66社が参加し、147件の商談が行われた。商談に参加した山口県企業数は過去最高となり、対中ビジネスへの関心は、依然として高い。

○山口県・山東省経済貿易商談会

開催日：平成27年11月18日（水）～19日（木）

場 所：山東省青島市

エ ビジネスフェア支援

県内の信用金庫3団体が合同で開催した「山口県しんきん合同ビジネスフェア2015」において、中国企業の誘致を積極的に行い、27社が参加した。

○山口県しんきん合同ビジネスフェア2015

開催日：平成27年5月13日（水）

場 所：海峡メッセ下関

オ 留学生と企業との連携促進

海外ビジネスの促進を図るため、山口市と下関市で留学生と企業との交流会を開催した。

○平成27年度県内企業・留学生交流会

開催日：平成28年1月9日（土）・10日（日）

場 所：山口会場 ホテルかめ福

下関会場 下関グランドホテル

参加者：山口会場 企業：9社／留学生：47名

下関会場 企業：10社／留学生：68名

（2）貿易等に携わる人材の育成・確保支援

県内の貿易関係業務に従事する者を対象として、貿易に関する基礎的な知識の習得や貿易実務の能力向上を図るため、レベル別の「貿易実務セミナー」を海峡メッセ下関において開催した。

○貿易実務セミナーの開催

- ・基礎編（貿易実務の経験1年未満及び未経験者）
開催日：平成27年9月15日（火）
参加者：48名
- ・実践編 輸出（貿易実務の経験1年以上の者）
開催日：平成27年10月14日（水）
参加者：32名
- ・実践編 輸入（貿易実務の経験1年以上の者）
開催日：平成27年11月11日（水）
参加者：20名
- ・貿易英語（貿易実務の経験1年以上の者）
開催日：平成27年11月27日（金）
参加者：25名

(3) 貿易に関する情報収集・提供

県内企業等の貿易促進や海外取引機会の拡大を支援するため、情報の提供に努めた。

ア 海外進出企業情報交換会の開催

山口県日中経済交流促進協会と共催により、山東省進出の山口県企業と中国政府関係機関との情報交換会を開催した。

開催日：平成28年3月8日（火）

場 所：山東省青島市

出席者：山口県進出企業 5社6名

中国政府関係機関 6機関9名

イ 情報誌「メッセ海外通信」の発行及びインターネットの活用

山口県日中経済交流促進協会、ジェトロ山口を含めた3団体共同による情報誌「メッセ海外通信」を年4回発行するとともに、財団ホームページに掲載し、ビジネスを中心とした海外情報の提供を行った。

ウ アセアン地域の情報収集及び提供の強化

県内企業の海外事業を支援するため、アセアン地域の各種セミナー等に参加し、幅広く情報を収集し、必要に応じて県内企業の情報提供を行った。

また、山口県海外ビジネス研究会に参加し、当地域への海外ビジネス展開支援に努めた。

エ 貿易関係機関・団体との連携

県内企業への支援を充実するため、貿易関係機関団体情報交換会を開催するほか、日本駐在の海外経済貿易機関や隣接縣市関係団体との連携を図った。

2 産業交流の推進

国際経済交流の拠点機能を高めるため、国際化の進展と地域産業の振興に取り組んだ。

(1) 海外事務所（テナント）の誘致・業務支援

海外企業や貿易関係企業等の海峡メッセ下関への誘致機会を窺うほか、海外事業所（テナント）の業務活動を支援した。

(2) 地域との連携

ア 大学生の語学実習の実施

地元大学生に語学実習の場を提供し、国際的人材の育成を支援した。

○外国語ガイド実習

日 時：平成27年9月9日（水）～10日（木）

場 所：海峡メッセ下関

出席者：17名

イ 大学等の国際的連携・交流の支援

下関市からの要請により、海外からのインターンシップを受け入れ、財団が持つ機能や事業等を紹介し、国際的な連携・交流を図った。

(3) タワーへの誘客推進

蓄積した海外ネットワークを通して、山口県及び下関市が取り組む中国からのクルーズ船誘致に協力し、タワーへの誘客に繋げるとともに、県内へのインバウンド観光の促進を支援した。

3 国際貿易ビル等の管理運営

国際貿易ビルの国際経済交流の拠点施設としての機能の充実を図るとともに、貿易振興事業に資するための収入確保や経費節減を行うなど、国際貿易ビル及び山口県貿易ビルの適切な管理運営に努めた。

(1) 国際貿易ビルの管理運営

テナント誘致活動と入居者に対するサービスの向上に努め、入居率の向

上を図った。その結果、2社の退去があったものの、国際貿易ビル内にて従前より広い貸室への転居や、また山口県貿易ビルからの転居もあり、入居率は96.3%と増加した。

なお、海外事業所や貿易関係企業等には、テナント優遇措置を継続している。

<国際貿易ビルの入居状況>

平成28年3月31日現在

区 分	貸室数	入居数	主 な テ ナ ント
5階～7階	28	25	山東省事務所、ジェトロ山口、NHK YAB、三井住友海上火災保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)
2階～4階	8	8	ワイエム証券(株)、レストラン、土産店
そ の 他	6	6	インフォメーションセンター
計	42	39	入居率 96.3%
平成26年度	42	40	入居率 95.1%

(2) 山口県貿易ビルの管理運営

築65年であることから、入居者の安全性や快適な居住性を維持しながら、解体を前提に適切な管理運営に努めているところではある。

本年度は、1社の退去と1社の国際貿易ビルへの転居があったが、新たに3社が入居した結果、入居率は51.2%となった。

<山口県貿易ビルの入居状況>

平成28年3月31日現在

区 分	貸室数	入居数	主 な テ ナ ント
1階～5階	50	24	栄水貿易(株)、(株)リョーエイ、飲食店
計	50	24	入居率 51.2%
平成26年度	50	23	入居率 49.5%

4 駐車場等の管理運営

国際貿易ビルの入居者用駐車場の適正な管理運営を行った。

5 国際総合センターの管理運営（指定管理事業）

県有施設の指定管理者として、利用者に対するサービスの向上や適切な施設の維持管理を行うとともに、関係団体等と連携してコンベンションやタワー観光客の誘致に努めた。（※「平成27年度主要コンベンション開催一覧」は14ページのとおり）

なお、平成27年度は、当財団が平成28年度以降も引き続き、当センターの管理運営を担うことができるよう、業務内容の精査を行った上で、県に対して申請を行った結果、第3期の指定管理者として選定された。

（1）コンベンション誘致

ア 過去最大規模のコンベンション開催

山口県、下関市、下関観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、企業、各種団体、大学等への個別訪問や全国レベルのコンベンション誘致組織に参加し、学会をはじめとした各種コンベンション誘致に努めた。

こうした中、昨年5月には、当施設での過去最大規模のコンベンションとなる「第58回日本糖尿病学会年次学術集会」を、下関市や関係機関等との連携のもと、開催することができ、コンベンション施設としての特色や優位性を広くアピールすることができた。

また、こうした実績を掲載したパンフレットも作成しながら、更なる誘致に取り組んだ結果、参加規模が300人以上のコンベンションについて、平成28年度から平成29年度までの開催分として、新たに33件の予約を確保した。

なお、平成28年度には、第9回山口県しんきん合同ビジネスフェア2016、第52回(公社)日本精神保健福祉士協会全国大会・第15回日本精神保健福祉士学会など多彩なコンベンションの開催が予定されている。

○国際ミーティング・エキスポ

日 時：平成27年12月9日（火）～10日（水）

会 場：東京国際フォーラム（東京）

○東北地区&中国四国地区コンベンション誘致懇談会

日 時：平成28年1月19日（火）

会 場：都市センターホテル（東京）

イ 会場利用料金体系の見直し

各会場の時間延長単価を設定するなど、より利用しやすい施設としてサービスの向上を図った。

ウ 定期的な賑わいの創出

今後の利用が見込まれる分野（業界）との共催を含めた自主企画事業を閑散期に開催することで、展示見本市会場やイベントホールの利用促進を図るとともに賑わいの創出に努めた。

○「Super ☆ Junior Dance Festa JUMP!! vol.4」

日 時：平成28年2月7日（日）

会 場：海峡メッセ下関 イベントホール

○海峡メッセ下関にぎわいプロジェクト

「春まつり いろんなものづくり作家さん大集合!!」ハンドメイド雑貨×ワークショップバイキング×街のこだわりパン屋さん

日 時：平成28年3月20日（日）、21日（月・祝）

会 場：海峡メッセ下関 展示見本市会場

<平成27年度コンベンション施設の利用状況>

(単位：件、日、%)

区 分	見本市会場	イベントホール	海峡ホール	国際会議場	会議室
利用件数	49	38	86	80	1,511
利用延べ日数	106	97	120	106	1,636
稼働率	29.5	27.0	33.4	29.5	76.0
前年度	29.6	29.3	40.8	36.0	76.9

(2) タワー誘客

ア ランドマークとしての認識強化対策

(ア) ブランド戦略の構築

海峡メッセ下関で開催する自主企画（共催）事業や海峡ゆめタワーのイベントにおいて、これまで連携したことのない分野の個人や団体等との積極的な「コラボレーション」や新たな取組に「チャレンジ」することを通じて、新たなブランド戦略の構築を図るとともに、タワーのイメージアップに努めた。

また、それらを効果的に発信するため、TV・ラジオCMの放映を継続し、無料パブリシティの活用を最大限に図るとともに、ホームページやフ

フェイスブックなどを活用して積極的な広報PRに努め、ランドマークとしての認識強化を図った。

- ・放映局：県内3局（KRY、YAB、TYS）
- ・放映期間：平成27年12月11日～平成27年12月24日
- ・放映本数：174本
- 山口県内への定期的な情報発信を行うため、FM山口で毎月1回（第4金曜日）のレギュラーコーナーやスポットCMを放送した。
 - ・放送期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・番組名：「FRIDAY BANG! BANG! HIGHWAY」

(イ) 集客性の高いイベントの開催

通年のイベントとして毎年開催しているスタンプラリーをはじめ、「夏休みバックヤード探検ツアー」「七夕飾り」「クリスマスイルミネーション」「元旦早朝営業」など、季節に応じたイベントを開催した。

また、平成27年度は、年間を通じて“祭り”をテーマに様々なイベントを企画し実施した。

- ・ゴールデンウィーク企画『海峡ゆめタワーわくわくこどもパラダイス』
平成27年5月3日（日）～6日（水）
- ・『みんなあつまれ!!タワーこども夏まつり2015』
平成27年8月14日（金）～16日（日）
- ・『みんなでおでかけ♪海峡ゆめタワー秋まつり』
平成27年10月10日（土）～11日（日）
- ・『ゆめたんと遊ぼう♪海峡ゆめタワー春まつり』
平成28年3月20日（日）～21日（月・祝）

○ 新規のイベント

「はい!からっと横丁」とのタイアップ企画として、下関市彦島出身のご当地イラストレーター「とだかづき」さんの初個展を開催するとともに、節分にちなんで下関市長府でおに画作家として創作活動をしている「しの武」さんによる作品展を28階展望室で開催した。

- ・『萌えろ☆やまぐちさん』
平成27年10月24日（土）～25日（日）
- ・『おに画作家 しの武 作品展 IN 海峡ゆめタワー』
平成28年2月1日（月）～7日（日）

(ウ) イメージキャラクター『ゆめたん』の活用

海峡ゆめタワーのイメージキャラクター『ゆめたん』について、「ゆるキャラグランプリ2015」へ出場し、知名度の向上やタワーのイメージアップを図るとともに、下関市内外の様々なイベントに参加し、タワーへの誘客に努めた。

(エ) 唐戸地区からのタワー誘客

タワーと唐戸地区（海響館前）を結ぶ無料シャトルバスを、ゴールデンウィークと帰省客の多いお盆シーズンに運行し、唐戸地区からのタワー誘客に努めた。

○ シャトルバス運行実績

- ・実施日時：平成27年5月3日（日）～6日（水・振休）
利用人数：延べ4,435人
- ・実施日時：平成27年8月14日（金）～16日（日）
利用人数：延べ737人

イ 地域ネットワークの強化

①個別誘客活動

市内及び北九州市等の小・中学校や、社会福祉施設からのタワー誘客の定着化を図るため、校長会への参加や資料配布などを行うとともに、広島・福岡・大分 各市内の旅行エージェントを営業訪問するなど新規顧客の開拓に努めた。

○ 旅行代理店等への訪問

<入場者数>

- ・送客があった旅行代理店 68社 3,177人

○ 小・中学校及び社会福祉施設への訪問

<入場者数>

- ・小中学校 21校 1,103人
- ・社会福祉施設 20施設 232人

○ 「タワーPRサポーター」の販売及び割引券の配付

<入場者数>

- ・「タワーPRサポーター」の販売分 543人
- ・サービスエリアの割引券配布分 717人
- ・近隣宿泊施設の割引券配布分 2,945人

②共同誘客活動

下関港に大型豪華客船が寄港（平成27年度10回）する際、乗船者向けに発行される市内散策パスポートの特典（入場料の割引）や乗船者用無料シャトルバスの運行に参画するなど、市港湾局と緊密に連携し乗船者のタワー誘客を図った。

また、しものせき観光キャンペーン実行委員会やエキマチしものせき推進協議会等に参画するとともに、「モアしものせき委員会」による共同での広告掲載や営業訪問などにより、積極的な誘客活動に努めた。

ウ インバウンド誘致活動の強化

韓国・釜山広域市で開催された観光展や旅行エージェントとの商談会に出席し、現地で訪問営業等のインバウンド誘致活動を行った。

また、山口県、下関市、観光関係団体等と連携して、外国人旅行者の誘客に努めた。

・「釜山国際観光展・商談会」

日 時：平成27年9月9日（水）～13日（日）

場 所：韓国・釜山広域市

・「中国・青島市旅行関係者との商談会・交流会」

日 時：平成27年11月24日（火）

場 所：海峡メッセ下関 海峡ホール

さらに、今年度は、中国からのクルーズ船「チャイニーズ・タイシャン」の下関港及び山口県内への初寄港に際し、下関市と緊密な連携を図るとともに、積極的なトップセールスを行った結果、2回のクルーズ船寄港で約500人のタワー入場の実績となった。

これらの結果、韓国・中国・台湾などのアジア地域をはじめヨーロッパやアメリカなどの地域から、4,258人の外国人の入場者（平成26年度：2,680人）があった。

<タワーの利用状況>

（単位：人、％）

区分	入場者数	共通チケット		
		海響館	門司レトロタワー	観覧車
27年度	87,404	1,803	129	894
26年度	85,529	1,869	176	1,095
前年度比	102.2	96.5	73.3	81.6

(3) お客様サービスの向上

ア 「利用者満足度調査」の継続実施

多様化する利用者ニーズに対応するため、平成18年度から継続的に実施している「利用者満足度調査」を実施し、施設運営の改善に努めた。

イ 職員の資質向上

職員の資質及び接客サービスの向上を目的として、外部研修などに積極的に参加した。

ウ 館内レストラン・売店との連携強化

コンベンション開催時のケータリングやタワー関連商品販売など、館内レストラン・売店と連携し、施設利用者の利便性向上に努めた。

(4) 施設の維持管理

経営的観点から施設管理を最適化するファシリティマネジメント（FM手法）を活用し、業務の効果を最大限に発揮し、効率的かつ適切な維持管理を実施した。とくに、利用者に対し、安心・安全な施設環境を提供するため、万全な危機管理体制の構築に努めた。

また、県と協議して、アリーナ棟雨漏り改修工事等の大規模な修繕工事を行った。

6 賛助会員

当財団の目的に賛同し、これを援助する団体・企業等を設立以来、賛助会員としているが、3団体が退会し、62団体に減少した。

<賛助会員の加入状況>

平成28年3月31日現在

業 種	会 員 数	口 数
貿易関係業者・団体	43	47
市 町	7	7
商工会議所・商工会 及び同各連合会	12	12
計	62	66

※ 賛助会費：1口 1万円

平成 27 年度主要コンベンション開催一覧

(単位：人)

開催日	催 事 名 称	規 模	参加者数
5/13	第 8 回山口県しんきんビジネスフェア 2015	国際	3,500
5/16	第 25 回中国四国ペインクリニック学会	中国四国九州	200
5/17	「ラジオ深夜便」FMワーク in 下関 ～大河ドラマ『花燃ゆ』の舞台地 下関を歩いて～	中国四国九州	500
5/17	第 71 回(一社)山口県診療放射線技師会 定期総会・県民公開講座	県内	150
5/21～23	第 58 回日本糖尿病学会年次学術集会	全国	11,000
5/30～31	第 34 回日本心理臨床学科春季大会	全国	2,200
6/2	平成 27 年度山口県私立幼稚園教育振興大会	県内	1,000
6/12～13	第 43 回日本小児神経外科学会	全国	500
6/27～28	第 12 回日本口腔ケア学会総会学術大会	全国	1,600
7/19～20	第 28 回日本臨床整形外科学会学術集会	全国	700
8/1	世界スカウトジャンボリー下関地域プログラム	国際	300
8/1～2	第 8 回瀬戸内エコーセミナー	全国	150
8/17～18	第 37 回中国四国地区病弱虚弱教育研究連盟 研究協議会及び総会	中国四国九州	250
9/2～4	第 39 回 TKC 中国会秋季大会	中国四国九州	600
10/17	ねんりんピック おいでませ！山口 2015 下関市交流大会合同開始式	全国	1,500
11/14	第 24 回山口県内視鏡外科研究会	県内	110
11/21	第 68 回日本薬理学会西部会	中国四国九州	150
11/24	中国・青島市旅行関係者との商談会・交流会	国際	50
12/5	第 8 回日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会	中国四国九州	300
3/6	第 42 回耳の日記念山口大会	県内	250
3/26～27	第 33 回華道家元池坊山口県連合支部 いけばな池坊展	県内	2,000

